



主な市税の項目は、個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税、宿泊税の5つからなります。市税収入は企業収益の悪化により対前年度比▲21.9%となり、総額1,745億9,600万円となりました。また令和2年4月から課税が始まつた宿泊税は、1億7,800万円となりました。

新型コロナウイルス感染症対策により、国からの対策費などが多かつたことから、過去最大の決算額となりました。令和2年度一般会計の決算総額は、6,783億5,700万円となり、令和3年度一般会計の決算総額は、6,783億5,700万円となりました。

市税収入は減少

主な市税の項目は、個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税、宿泊税の5つからなります。市税収入は企業収益の悪化により対前年度比▲21.9%となり、総額1,745億9,600万円となりました。また令和2年4月から課税が始まつた宿泊税は、1億7,800万円となりました。

臨時財政対策債は、国の地方交付税の財源不足対策として発行されている債務で、これについては後年度国から交付税措置される制度ですが、自治体が地方債を発行する形式をとっています。

また令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策で減収補填債が26億円、猶予特例債が19億円発行されました。臨時財政対策債と新型コロナウイルス感染症対策で発行された市債は360億6,700万円となり、対前年度比3億4,400万円(▲0.9%)となりました。

市債

臨時財政対策債を含めた市債発行額は、662億4,200万円が発行されました。

●本市小中学校でのいじめ対策について

2011年滋賀県大津市の中学校2年生がいじめを苦に自殺をした事件を契機に、国会においていじめ防止対策推進法が成立しました。

一方、本市は、推進法第12条の規定に基づき、平成26年6月に「北九州市いじめ防止基本方針」を策定しています。いじめは人間として絶対に許されないと強い認識をもつこと、いじめは、どの学校でも、どの子にも起こりうるという危機意識をもつこと、いじめられている子どもを最後まで守り抜くという信念をもつことが基本理念として掲げられています。

現在、重大事態が発生した際の対処として、第三者による「北九州市いじめ問題専門委員会」が設置されています。

この第三委員会が設置される過程では、いじめの実態を明らかにするために、教育委員会と保護者でありとした信頼関係を構築し、学校でのいじめの解決に向けて協力して取

り組んでいかねばなりません。

しかし、被害児童の保護者と教育委員会とのやり取りにおいて、構築すべき信頼関係が出来ない状態となつてしまつており、このことは非常に大きな課題であると考えています。

●本市小中学校における個人情報の保護について



●大規模災害発生時の車中泊避難について



市政レポート 大久保むが かわら版

第四十九号

北九州市八幡西区則松二十九一一
TEL 〇九三一九八〇一六八〇六
FAX 〇九三一九八〇一六八〇七
<https://www.mugamuganet.net/>
E-mail yahatanishi@mugamuganet.net



一大久保むが事務所

きる情報のことを定義とし、個人情報を扱う事業者すべてに個人情報保護法の遵守義務を課しています。
これは大分市のある小学校で、学校から求められた個人情報を提出する際に、保護者から個人情報の第三者提供に同意しない、という意思表示がされていたにもかかわらず、個人情報をPTAや子供会に開示されました。

この校長を書類送検した。という話で、刑事告発の後に、大分県警はこの校長を書類送検した。という話であります。

学校が扱う個人情報は生徒や保護者の家族構成から通学路、児童生徒のアレルギーなど、注意を要する情報を取り扱っております。こうした個人情報が保護者の承諾を得ることなく学校から第三者の団体へ流出することの無いよう、教育委員会から学校に対してしっかりとガイドラインを示すべきであると意見しました。

〔特集〕車中泊

大規模災害発生時の車中泊避難と、水害路における自動車の避難について

●車中泊の実証実験に参加

月11日12日に開催された、NPO法人九州防災パートナーズによる車中泊の実証実験に参加してきました。



会場の穴生ドーム

ポイント① 車中泊を推奨することと、災害時に車で避難することは別で考える。

が守られる、などを考え、車中泊を選択する人が増加する」とは容易に想定できます。

これまでに実証実験が繰り返されてい
る車中泊ですが、その中から前提として
考えなければならないいくつかのポイント
トが出されました。

ポイント②

：2016年の熊本地震で車中泊をしていた女性がエコノミークラス症候群となり亡くなつたという事が報道され、車中泊は危ない、という認識が高まりました。丁



食事は防災メシを自炊

ポイント③

：避難者の把握が出来ないのは、車中避難所が設置されていないからです。これは先に上げた理由から、公に車中泊難所を置かないため誰がどこに車中泊難所をしているのかが分からぬのです。ですから実証実験を通じて、車中泊難所を明確に設置する事で支援のことが届く状態をつくるべきであると考えて



大久保むが今号の1枚

到津の森公園のレッサーパンダ



北九州市議会議員 太久保まがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属。2期目前半に環境建設委員長に就任。3期目の前半に教育文化委員会。現在は経済港湾委員長。「国民民主党」「立憲民主党」の合流に参加せず現在は無所属。NPO法人「KID's Work」スタッフ。

大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-980-6806 Fax 093-980-6807
<https://www.mugamuga.net/> E-mail yahatanishi@mugamuga.net



今号の一覧

家族から 避難したいの？